学校番号	3016

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	改訂版　高等学校　現代の国語　（数研出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会で必要な基礎的な国語の知識や技能を身につけることをめざす。
・様々な文章に対する「読む能力」を向上させるとともに、自身の考えを伝える「話す能力」「書く能力」や「聞く能力」を伸ばすために積極的に課題に取り組む。
・論理的に考える力や豊かに想像する力を伸ばし、言葉と他者とのかかわりへの理解を深める。
・提出物の期限の守り、定期考査に向けて学習計画を立てて臨むこと。

2　学習の到達目標

(1)社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。
(2)論理的に考える力や共感力、想像力を伸ばし、場面に応じてその力を活用できる。
(3)他者との関わりの中で互いを尊重し伝え合う力を高め、自身の思いや考えを深め、言葉に対する興味とその理解を深めることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識・技能を身につけている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他社や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	文章に含まれている対比の構造を理解し、違いを整理する。 ［教材］ 「水の東西」 （山崎正和）	a：個別の情報と一般化された情報の関係性について理解している。 b[　書　]：「書くこと」において、文章の内容や構成、論理の展開、対比構造などについて、書かれていることを基に読み取り、整理できている。 c：情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート グループワーク 調査・まとめ 観察 課題提出 定期考査	ワークシート ノート グループワーク 発表 観察 課題提出 振り返りシート
	内容や構成、論理の展開を的確にとらえ、要旨を理解する ［教材］ 「わらしべ長者の経済学」 （梶井厚志）	：「わらしべ長者」の物語を踏まえ、適当な構成を理解し、表現や言葉遣いについて考えを深めている。 b[　書　]：「書くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方、表現の仕方を工夫している。 c：経済学的価値の創造について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート グループワーク 調査・まとめ 観察 課題提出 定期考査	ワークシート ノート グループワーク 発表 観察 課題提出 振り返りシート
	相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する ［教材］ 「情報の聞き取り方」 「説得力のある話し方」 「根拠の妥当性を説明する」	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、わかりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解している。 b[　話／聞　]：「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴を踏まえて話したりするなど、表現を工夫している。 c：積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。	小テスト 発表	ワークシート ノート 課題提出 観察 発表	ワークシート ノート 課題提出 観察 発表 振り返りシート

二学期	日常でよく目にするコインの見方から、人間の認識について考える。 ［教材］ 「コインは円形か」 （佐藤信夫）	a：主張と論拠など情報の関係について理解している。 b[　読　]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：今日「レトリック感覚」がなぜ必要なのか考えようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 振り返りシート
	書き言葉の技術を理解する。 「文章構造を理解する」 「要約する」「比較する」「論証する」「意見文を書く」	a：文・話・文章の効果的な構成の作り方、接続や組み立て方を理解している。 b:[　書　]：「書くこと」において、自分の意図や考えが的確に伝わるように、説明や文章の構成、具体例の示し方、比較内容などを工夫している。 c：学習の内容を生かして、課題に対し、表現の工夫を重ね、粘り強く意見文を書こうとしている。	小テスト	ワークシート ノート 課題提出 観察	ワークシート ノート 課題提出 観察 振り返りシート
	与えられた資料と会話文を関連付けながら、課題に即して必要な情報を読み取り、活用する ［教材］ 「複数の資料を読み比べて考えをまとめる」 「資料を分析して考えをまとめる」	a：実社会とのかかわりを考えるための読書の意義と活用について理解を深めている。 b[　書く　]：「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体をと整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、文章の課題を捉え直したりしている。 c：複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、文章の構成に注意してまとめようとしている。	小テスト	ワークシート ノート 課題提出 観察	ワークシート ノート 課題提出 観察 振り返りシート
	「もの」と「ことば」の関係について一般的な考え方を理解したうえで、筆者の主張をとらえる。 ［教材］ 「ものとことば」 （鈴木孝夫）	a：「もの」と「ことば」の関係について一般的な考え方を理解している。 b[　読　]：「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関連付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：本文を読んで言語に対する考えが深まったかどうかを進んで振り返り、根拠を挙げて説明しようとする。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 振り返りシート

三学期	自己や他者の理解とはどういうことかということを筆者の論文から、自身の思考を深める。 ［教材］ 「他者を理解するということ」 （鷲田清一）	a：主張と根拠の関係性や、情報と情報のつながりについて 理解している。 b[　書　]：「書くこと」において、要旨や要点を本論の内容を押さえ、その上で自分の考え方や意見を深め、表現している。c：粘り強く段落と段落の関係を捉え、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 定期考査	ワークシート ノート 課題提出 観察 振り返りシート
	目的に沿って的確に案内する方法を理解する (理想の修学旅行) ［教材］ プレゼンテーション	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めて使っている。 b[　話／聞　]：「話すこと・聞くこと」において、相手の反応を予測して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：今までの学習をいかして相手・目的・場面を考慮し、積極的に案内役を演じようとしている。	発表	ワークシート ノート 課題提出 観察 発表	ワークシート ノート 課題提出 観察 発表 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間